税を考える週間

作品・入賞者紹介

11月11~17日は、全国一斉の「税を考える週間」でした。これにちなんで、人吉球磨地域の小・中学生、 高校生から応募があった税についての作品のうち、優秀作品の表彰がありました。 市内の入賞者を紹介します。(敬称略)

問合せ 市税務課諸税係(☎22-2111 内線1032)

習字 小学生の部

熊本県県南広域本部長賞



人吉東小2年 穂積 賢人

人吉市長賞



東間小3年 杉枝 桜音

標語 中学生の部

人吉球磨地区租税教育推進協議会会長賞

第二中2年 田頭昇汰 「税の力 みんなに広がれ 希望の輪」

第二中1年 福浦 華心 「みんなの税 つなぐ未来と 明るい社会」

人吉球磨地区税務関係団体長連絡協議会会長賞

第二中3年 青木 紗良 「税金は 明るい未来に 架かる橋」

人吉間税会長當

第一中3年 貴田 孝乃助 「助け合い あなたの未来を 支える税」

作文 中学生の部

能本県納税貯蓄組合連合会会長當

第二中3年 佐伯桜 「災害と税金」

人吉税務署長賞

第一中3年 中村 滉生 「税の役割」

第二中3年 原口姫夏 「税金の重要性」

人吉球磨地区納税貯蓄組合連合会会長當

第一中3年 中村楓 「『私たちの暮らしと税の関わり』」

「税について思ったこと」 第二中2年 松下 谣

人吉球磨地区租税教育推進協議会会長賞

第二中3年 初田 桃叶 「学校のトイレ」

人吉市長賞

第二中2年 田中 紅有 「税金が支える私たちの暮らし」

作文 高校生の部

人吉税務署長當

球磨工高 2 年 大王 佳音 「税金と未来の社会について|

公益社団法人人吉地区法人会会長賞

球磨工高 2 年 野田 冴凜 「税の必要性について」

公益社団法人人吉地区法人会青年部会長賞

球磨工高2年 尾崎季 「税金は、だれのため?」

グローバルジュニアドリーム事業参加報告

「グローバルジュニアドリーム事業」とは、県内の小学6年生と中学生を台湾へ派遣して現地の青少年たちと交 流する事業で、県と県教育委員会、県青少年育成県民会議が実施しています。自分の夢と可能性を発見する機会を 提供するとともに、日本・郷土熊本に誇りを持ちグローバル社会に視野を向けた子どもの育成を図ることが目的。

今年度、本市から3人の小・中学生が「熊本青少年大使」として、7月30日~8月3日に台湾の高雄市に派遣され、 現地の子どもたちとけん玉や物作りを通して交流したり、半導体関連産業の学習をしたり、ホームステイをしたり と貴重な体験をしました。



みんなの前で発表







ーバルジュニアドリーム事業に参加した児童・生徒たちの声



田中 ひな美さん 第二中1年(上薩摩瀬町)

今回の経験を通して、地域ごと に魅力があることや違いを理解す る大切さ、交流の楽しさと方法を 学ぶことができました。これらの 学びを生かし、寛容な心を持ち、 グローバルに活躍したいです。



^{ゅっき} 森 雪月さん 第三中3年(上田代町)

台湾でいろいろな人と関わり、 自分から話す大切さを学びまし た。この経験を生かして、積極的 に友達と交流します。知らない人 とも笑顔で話し、外国人と出会っ たら、進んで声を掛けたいです。



植村 悠賢君 人吉西小6年(合ノ原町)

みんなと協力する事の大切さを 今回の経験で学び、異国の文化を 知る事で、新しい発見ができまし た。僕の夢は卓球選手なので、こ の経験を基に、世界で活躍できる ような選手になりたいです。

〈〉 報告書や壁新聞を掲示します

本事業で得た学びを、市民の皆さんに広く知ってもらうため、報告書 や帰国後に作成した壁新聞を市役所に掲示します。ぜひご覧ください。 期日 12月8日 (月) ~令和8年1月7日 (水)

※土・日曜、祝日、年末年始(12/27~1/4)を除く

場所 市役所1階市民コーナー

問合せ 市社会教育課生涯学習係 (☎22-2111 内線4024)

